

安全データシート

1. 製品および会社情報

製品名	ノンクラック
整理番号	0002112
会社名	アールジェイ株式会社
住所	〒732-0055 広島市東区東蟹屋町 6-5
担当部門	技術部
担当者	川村 聡
電話番号	082-261-9411
FAX 番号	082-264-0605
緊急電話番号	082-261-9411
製品の種類	木材用割れ止め剤
主な用途	

2. 危険有害性の要約

【GHS 分類】

物理化学的危険性	引火性液体	区分外
	自然発火性液体	区分外
健康に対する有害性	急性毒性（経口）	区分外
環境に対する有害性	水生環境有害性・急性	区分外
	水生環境有害性・慢性	区分外

※記述のない GHS 分類は「分類対象外」または「分類できない」である。

【GHS ラベル要素】

絵表示またはシンボル	なし
注意喚起後	なし
危険有害性情報	なし
注意書き	
安全対策	使用前に注意書きをよく理解して取り扱うこと。 飲食又は喫煙をしながらこの製品を使用しないこと。 必要に応じて個人用保護具を着用すること。 取り扱い後はよく手洗い、うがいをすること。
救急処置	眼に入った場合：刺激性がある。水で注意深く洗い、直ちに医師の手当て、診断を受けること。 皮膚に付着した場合：接触すると人により皮膚炎を起こすことがある。直ちに大量の水と石鹼で洗い、汚染された衣服は新しいものに取り替えること。痛みが残るようであれば医師の手当て、診断を受けること。 飲み込んだ場合：口をすすぎ、コップ 1~2 杯の水または牛乳を飲ませる。直ちに医師の手当て、診断を受けること。
保管	換気の良い冷暗所で保管すること。
廃棄	内容物／容器を国／都道府県／市町村の規則に従って廃棄すること。

3. 組成および成分情報

単一製品・混合物の区別 混合物（液体）
化学名（一般名）
成分

	GAS No.	化審法	安衛法	含有量
高分子ゲル	社外秘			40~60%
防腐剤	社外秘			微量
水	7732-18-5	局方	公表	残量

危険有害性成分 特になし

4. 応急措置

製品名 ノンクラック

飲み込んだ場合	直ちに口をすすぎ、コップ1~2杯の水または牛乳を飲ませる。直ちに医師の手当て、診断を受ける。
皮膚に付着した場合	汚染された衣服等を脱がせ、直ちに石鹼で十分に洗い流し、痛みが残るようであれば医師の手当て、診断を受ける。
眼に入った場合	直ちに清浄な流水で15分以上洗眼する。洗眼はまぶたを開き水が全体にいきわたるようにする。直ちに医師の手当て、診断を受ける。コンタクトレンズ着用の場合はできるだけはずすこと。
吸入した場合	新鮮な空気のある場所に移動させ、毛布等で保温し、安静にさせる。直ちに医師の手当て、診断を受ける。
予想される急性症状および遅発性症 最も重要な兆候および症状 医師に対する特別注意事項	眼の発赤、痛み 安静と症状の医学的な経過観察が不可欠である。

5. 火災時の処置

消火剤	水、泡、粉末、炭酸ガス
使ってはならない消火剤	棒状注水
特有の危険有害性	加熱すると水分が蒸発し、残分は燃焼するおそれがある。 火災によって刺激性、腐食性または毒性のガスを発生するおそれがある。
特定の消火方法	危険でなければ火災区域から容器を移動する。 移動不可能な場合、容器および周囲に散水して冷却する。 消火後も大量の水を用いて十分に容器を冷却する。 消火作業は風上から行う。 指定の消火剤を使用する。
消火を行う者の保護	出来る限り流出物が配水管または水路に入るのを防ぐ。 消火作業の際は、適切な空気呼吸器、化学用保護衣を着用する。

6. 漏出時の処置

人体に対する注意事項、保護具 および緊急処置	作業の際には保護具（手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等）を着用する。 関係者以外の立ち入りを禁止する。 密閉された場所に入る前に換気する。 風上から作業し、風下の人を避難させる。
環境に対する注意事項 回収・中和	河川等に排出され、環境へ影響を起さないように注意する。 少量漏出の場合、ゴム手袋を着用し希硫酸等で中和後、ウエス等で拭き取る。 残りは大量の水で洗い流す。 大量漏出の場合、拡散を防止する為、土砂でせき止めし乾燥砂等を使い回収する。残りは大量の水で洗い流す。
封じ込めおよび浄化の方法・機材 二次災害の防止策	危険でなければ漏れを止める。 すべての発火源を速やかに取り除く（近傍での喫煙、火花や火炎の禁止）。

7. 取り扱いおよび保管上の注意

取り扱い	必要に応じ、適切な保護具、保護眼鏡、保護手袋等を着用する。
技術的対策	「8. 暴露防止および保護措置」に記載の局所排気、全体換気を行う。
局所排気・全体換気	周辺での高温物、スパーク、火気の使用を禁止する。(禁煙)
安全取り扱い注意事項	容器を転倒させ、落下させ、衝撃を与え、または引きずる等の取り扱いをしてはならない。 接触、吸入、または飲み込んではいない。 眼に入れてはならない。 取り扱い後はよく手を洗うこと。 屋外または換気の良い区域でのみ使用すること。
保管	
接触回避	保管場所の床は、危険物が浸透しない構造とするとともに、適切な傾斜をつけ、かつ、適切なためますを設けること。 保管場所には危険物を貯蔵し、または取り扱うために必要な採光、照明および換気の設備を設ける。
混触危険物質	「10. 安定性および反応性」を参照。
保管条件	密閉し通風のよい暗所に保管すること。 容器は直射日光や火気を避けること。 容器を密閉して、保管すること。
容器梱包材料	消防法および国連輸送法規で規定されている容器を使用する。

8. 暴露防止および保護措置

製品名 ノンクラック

管理濃度	設定なし
許容濃度（暴露限界値・生物学的暴露指標）	設定なし
設備対策	取り扱い場所の近くに、目の洗浄および身体洗浄のための設備を設置する。 作業場には局所排気措置を設置すること。
保護具	
呼吸器の保護具	適切な保護マスクを着用する。
手の保護具	適切な保護手袋を着用する。
眼の保護具	適切な保護眼鏡を着用する。
皮膚および身体の保護具	保護長靴、長袖の保護衣等を着用する。
衛生対策	作業中は飲食、喫煙はしない。 取り扱い後はよく手を洗うこと。

9. 物理的および化学的性質

外観	無色透明液体
臭い	わずかにあり
pH（1%液）	5.4±0.5（25℃）
融点・凝固点	データなし
沸点、初留点および沸騰範囲	データなし
引火点	>170℃
爆発範囲	データなし
比重（密度）	1.08±0.02（25℃）
溶解度	水に易溶
オクタノール／水分分配係数	データなし
自然発火温度	データなし
分解温度	データなし
粘度	データなし

10. 安定性および反応性

安定性	通常の手扱いでは安定。
危険有害反応可能性	強アルカリ性物質と混合、加熱すると分解する。
避けるべき条件	直射日光、熱、強アルカリ性物質
混触危険物質	強アルカリ性物質
危険有害な分解生成物	データなし

11. 有害性情報

急性毒性	急性経口毒性（LD50）：>5000 mg/kg（Rat、計算値）（GHS分類：区分外）
皮膚腐食性/刺激性	製品についての情報：分類できない 成分についての情報：データ不足のため、分類できない。
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	製品についての情報：分類できない 成分についての情報：データ不足のため、分類できない。
呼吸器感受性	製品についての情報：分類できない。 成分についての情報：データ不足のため、分類できない。
皮膚感受性	製品についての情報：分類できない。 成分についての情報：データ不足のため、分類できない。
生殖細胞変異原性	製品についての情報：分類できない 成分についての情報：データ不足のため、分類できない。
発がん性	製品についての情報：分類できない 成分についての情報：データ不足のため、分類できない。
生殖毒性	製品についての情報：分類できない。 成分についての情報：データ不足のため、分類できない。
特定標的臓器/全身毒性（単回暴露）	製品についての情報：分類できない。 成分についての情報：データ不足のため、分類できない。
特定標的臓器/全身毒性（反復暴露）	製品についての情報：分類できない 成分についての情報：データ不足のため、分類できない。
吸引性呼吸器有害性	製品についての情報：分類できない 成分についての情報：データ不足のため、分類できない。

12. 環境影響情報

生態毒性	水生環境急性有害性：区分外 水生環境慢性有害性：区分外
残留性・分解性	データなし
オゾン層への有害性	データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	「廃棄物の処理および清掃に関する法律」に従って処理を行うか、または許可を受けた廃棄物処理業者に委託して処分する。環境中に放出する場合は、廃棄の前に、可能な限り無害化、安定化および中和等の処理を行って危険有害性のレベルを低い状態にし、法的基準を満たしていることを確認してから行う。
汚染容器および包装	空容器を廃棄する場合は内容物を完全に除去した後に廃棄する。

14. 輸送上の注意

国内規制	
陸上規制情報	該当しない
海上規制情報	該当しない
航空規制情報	該当しない
特別の安全対策	輸送前に容器が密閉されているか、液やガスの漏れがないか確認する。 容器の輸送および運搬は、常にしっかり固定した状態で行い、特にビンまたは缶は輸送中に衝突して破損することがないようにあらかじめ適当な緩衝物を使用する。 輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れの内容に積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。 食品や飼料と一緒に輸送してはならない。 他の危険物や燃えやすい危険物に上積みしない。 他の危険物のそばに積載しない。

15. 適用法令

労働安全衛生法	該当しない
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法)	該当しない
毒物および劇物取締法	該当しない
消防法	該当しない

16. その他

引用文献	15911の化学商品（化学工業日報社） 国際化学物質安全性カード（ICSC） 職場のあんぜんサイト（厚生労働省情報サイト）
------	---

この製品安全データシートは安全保証書ではありません。
本製品を取り扱う場合は、本文書の記載内容を参考として使用者の責任において実態に応じた適切な処置を講じてください。
また製品安全データシートの内容は、法令の改正および新しい知見に基づき改訂されることがあります。